

# 「京」の利用枠の現状

参考資料2-3

	有償/無償	成果の 公開/非公開 等	募集	備考
一般利用枠（45%※随時募集を除く）				
一般課題				
一般利用課題	無償	公開 (報告書・査読付論文等)	年2回 (手続期間5カ月)	・一般的な研究課題全般が対象
トライアル・ユース	無償	公開 (報告書のみ)	随時 ※年4回審査 (審査終了後1週間程度～)	・大規模計算の実績がないプログラムを用いた動作確認や特性分析等による一般利用課題への応募の準備
競争的資金等獲得課題	有償	公開 (報告書・査読付論文等)	随時 (手続期間1～2週間)	・競争的資金等により実施されている研究プロジェクトに「京」のタイムリーな利用を促進
若手人材育成課題				
若手人材育成課題	無償	公開 (報告書・査読付論文等)	年2回 (手続期間5カ月)	・利用開始時点で39歳以下の利用者が対象
産業利用課題				
実証利用	無償	公開 (報告書・査読付論文等)	年2回 (手続期間5カ月)	・産業界の利用者が高並列シミュレーション技術の有効性・有用性を自社の産業課題で実証
トライアル・ユース	無償	公開 (報告書のみ)	随時 (手続期間1～2週間)	・自社の課題をHPCIシステムで試行し、利用可否を判断
個別利用	有償	非公開	随時 (手続期間1～2週間)	・企業が実施する機密性の高い研究課題を、成果を非公開にして実施
ASP事業実証利用	有償	非公開 (一部概要のみ公開)	随時 (手続期間1～2週間)	・Application Service Provider事業者が自社の費用負担でアプリケーションの有効性を実証し提供機会を拡大
ポスト「京」研究開発枠（40%）	無償	公開	文科省WGにて配分案決定 (非公募)	・ポスト「京」で重点的に取り組むべき社会的・科学的課題で利用
京調整高度化枠（15%）	無償	公開	理研が利用 一部RISTの利用支援に利用	・「京」の安定運転のためのシステム調整、ユーザ利用支援のための研究開発、幅広いユーザの利用に資する高度化研究を実施
重点化促進枠(枠外 上限10%)	無償	公開	随時（非公募）	・政策的に重要かつ緊急な課題に利用（HPCI計画推進委員会で審査）